

平成 29 年度事業報告

(事業経緯)

- ・有明広域産業技術振興会では、会員企業と有明工業高等専門学校（以下有明高専）との技術相談や共同研究開発などの橋渡しを行ってきた。
- ・会員企業と有明高専をはじめとした産学官の連携・協力の推進を図り、地域産業の振興に寄与するため、産学連携交流事業等を実施している。

1. 会議等の開催

(1) 役員会の開催

当振興会の企画運営や事業の円滑な実施について協議を行うため、役員会を開催した。

(構成：15 会員企業・団体)

- ・開催日：平成 29 年 6 月 5 日（月）14：00～
- ・場 所：有明高専 大会議室

(2) 総会の開催

総会終了後、有明高専による研究開発成果事例発表会及び会員相互の交流を促進するため交流会を開催した。

- ・開催日：平成 29 年 6 月 5 日（月）15：00～
- ・場 所：有明高専 視聴覚室

(3) 有明高専と関係機関による連絡調整会議の開催

当振興会事業の円滑な事業推進、地域産業の振興に向けた施策を検討するため、有明高専と関係機関による連絡調整会議（サテライトオフィスミーティング）を定期的に行った。

2. 産学連携交流事業

当振興会事業活動の強化を図るため、有明高専主管による事業計画の策定及び有明高専と会員企業の交流等を促進するため、以下の事業を実施した。

(※詳細は「有明高専 産学連携交流事業 実施報告」P4～6 ページ参照)

(1) 産学連携による共同研究の促進

(2) 事業の開催

- ① 特別講演 シリコンバレーに学ぶ起業家精神～イノベーション噴出の仕組み～
- ② 第 4 回しんきん合同商談会
- ③ 有明高専シーズデータベースの整備
- ④ サテライトオフィス事業
- ⑤ 有明広域産業技術振興会会員企業紹介事業及び名刺交換会

(3) 有明高専主催・共催行事支援

- ① 有明高専オープンカレッジとの共催イベント
- ② 第 15 回南関町企業懇談会
- ③ 第 1 回産学連携連絡会議
- ④ 第 4 回九州沖縄地区高専・日本弁理士会九州支部交流会
- ⑤ 第 15 回 おおむた産学官連環交流会

(4) 地場産業振興支援研究事業

3. 情報・広報事業

- (1) 有明広域産業技術振興会会員企業の銘板更新等
新規入会企業（14社）の銘板を新たに作成し、設置を行った。
 - ・銘板仕様：縦12cm×横35cm・アルミ樹脂複合板
 - ・設置場所：有明高専総合研究棟1F テクノセンター事務室前
- (2) 有明広域産業技術振興会会員企業紹介事業
有明工業高等専門学校に当振興会の会員企業を知ってもらうことを目的として会員企業紹介を行った。また、事業終了後、教職員と会員企業との名刺交換会を行った。
 - ・開催日：平成30年3月7日（水）13:00～
 - ・場所：有明高専 第1体育館
 - ・参加企業：40社
- (3) ホームページによる情報発信・会員企業相互の交流の場の提供
ホームページによる情報の提供、会員相互の情報交換の場を提供した。
- (4) メーリングリストを活用しての情報提供
メーリングリストを活用し、研究開発助成事業の募集案内、各種セミナーの開催案内等の情報提供を行った。

4. 関連事業

- (1) ISO9001、ISO14001内部監査員養成講座等各種セミナー開催協力
地域中小企業のISO認証取得、品質管理システムの確立や維持を目的とし、内部監査や継続的な改善によって販路拡大等につながることを支援するため、ISO内部監査員養成講座各種セミナーに開催協力を行った。
 - ① ISO9001内部監査員養成講座
 - ・主催：大牟田市産業活性化推進協議会
 - ・開催日：(Aクラス)平成29年8月29日（火）～30日（水）
 : (Bクラス)平成29年9月4日（月）～5日（火）
 - ・場所：(Aクラス)大牟田商工会議所
 : (Bクラス)大牟田商工会議所
 - ・受講者：(Aクラス)15名 (Bクラス)14名
 - ② ISO14001内部監査員養成講座
 - ・主催：大牟田市産業活性化推進協議会
 - ・開催日：(Aクラス)平成29年11月9日（木）～10日（金）
 : (Bクラス)平成29年11月15日（水）～16日（木）
 - ・場所：大牟田商工会議所
 - ・受講者：(Aクラス)17名 (Bクラス)14名
 - ③ 品質管理（QC）セミナー
 - ・主催：大牟田市産業活性化推進協議会
 - ・開催日：平成30年3月12日（月）～13日（火）
 - ・場所：大牟田商工会議所
 - ・参加者：5名
- (2) 関係機関・団体が行う事業の開催協力
国や県など関係機関が実施する補助金や、技術向上、研究開発制度に関する説明会、セミナー等の開催に関し、周知等の協力を行った。

平成 29 年度 産学連携交流事業 実施報告

地元および周辺地域企業と有明高専との間を取り持ち、地域企業の活性化を図るために、本振興会は講演会、工場見学、シーズ発表会等を企画・実施してきた。また、平成 26 年度に、大牟田市銀座通商店街の一角にサテライトオフィスを開設し、有明高専の一層の開放と情報収集および発信能力の向上を図っている。

1. 産学連携による共同研究の促進

- (1) 地場産業振興支援研究経費の補助の見直し
振興会企業との共同申請課題を採択。
- (2) 分科会の見直し
地域にマッチしたテーマの検討（継続）。

2. 事業の開催

振興会会員企業に有明高専が所有する設備を会員企業に紹介して、両者間を取り持ち、技術相談から共同研究へ発展させる必要がある。これらの基盤となるシーズやニーズなどについて情報を共有し、事業展開への機会づくりを図るために、以下の事業を実施した。

(1) 特別講演

「シリコンバレーに学ぶ起業家精神～イノベーション噴出の仕組み～」
日 時：10月4日（水）
会 場：有明高専 視聴覚室
講 師：Silicon Valley-Japan Business Consulting CEO マーク加藤氏
本校教職員と学生及び企業より 32 名参加。

(2) 第 4 回しんきん合同商談会

日 時：10月25日（水）
会 場：マリンメッセ福岡
参加者：上甲コーディネータ、平島専門員
19 社から相談等が寄せられた。

(3) 有明高専シーズデータベースの整備

平成 29 年度も引き続き、有明高専シーズデータベース（高専データベースと様式を統一したもの）を、Web ページに掲載した。

(4) サテライトオフィス事業

平成 29 年度も引き続き、大牟田市・大牟田商工会議所・大牟田市地域活性化センター・荒尾市・荒尾商工会議所・有明高専による定例情報交換会を 6 回開催した。

(5) 有明広域産業技術振興会会員企業紹介事業及び名刺交換会

日 時：3月7日（水）13：00～16：00（名刺交換会 16：30～）
会 場：有明高専（第 1 体育館、修己館） 企業 40 社参加。

3. 有明高専主催・共催行事支援

有明高専が主催または共催する事業は多数あるが、その中で振興会会員企業と密接に関連した下記の事業を行った。

(1) 有明高専オープンカレッジとの共催イベント

8月26日（土）、27日（日）オープンカレッジ2017を開催。

来場者：1,288名

パネル展示による振興会会員企業紹介を行った。

(2) 第15回南関町企業懇談会

日時：1月19日（金）

会場：ホテルセキア

参加者：高橋校長、上甲コーディネータ

(3) 第1回産学連携連絡会議

日時：1月22日（月）

会場：大牟田商工会議所

有明圏域定住自立圏（大牟田市、荒尾市、柳川市、みやま市、南関町、長洲町）の産学連携連絡会議に参加。各市町の産業経済担当課および商工会議所・商工会と情報交換を行った。

(4) 第4回九州沖縄地区高専・日本弁理士会九州支部交流会

日時：2月2日（金）

会場：北九州国際会議場

創造工学科 内田雅也講師の「細菌叢と生物叢を指標とした新規河川環境評価法の確立」のシーズを紹介するとともに、九州沖縄地区9高専の若手研究者と日本弁理士会九州支部所属弁理士との交流会を開催。

(5) 第15回 おおむた産学官連環交流会

日時：2月9日（金）13:30～（意見交換会 17:20～）

会場：ホテルニューガイアオームタガーデン

本校からは、寄附講座 野口卓朗特命助教が「寄附講座『人工知能・ビジネス講座』が目指すもの」に関する発表を行った。

4. 地場産業振興支援研究事業

地場産業振興を最終目標として、地場企業と高専教職員との連携による研究・開発の促進を目的とする地場産業振興支援研究を継続支援する事業を行った。また、会員企業の技術相談に基づく新規導入装置による測定依頼を支援した。

以下の3件を採択助成した。研究成果は総会資料として配布し、振興会総会終了後に発表して頂く予定である。

◎研究課題：ペルチェ素子を用いた電子恒温床および冷風装置の利用範囲の拡大

研究担当者：（創造工学科）明石剛二 教授

共同研究者：（矢部川電気工業株式会社）阪本一平 取締役会長

◎研究課題：自治体・地場企業と連携した地域ブランディング支援に関する調査・研究

研究担当者：（寄附講座）野口卓朗 特命助教

（創造工学科）石川洋平 准教授

(創造工学科) 清水暁生 講師
 (教育研究技術支援センター) 堀田孝之 技術専門員
 (教育研究技術支援センター) 池上勝也 技術専門職員
 共同研究者：(株式会社 ASK プロジェクト) 近藤一輝 エンジニア

◎研究課題：高電圧パルスを用いたオリーブ搾油率増加に関する研究

研究担当者：(創造工学科) 坪根弘明 准教授
 (創造工学科) 河野 晋 教授
 (教育研究技術支援センター) 石橋大作 技術専門職員
 共同研究者：(九州荒尾オリーブ村) 上園満雄 副理事
 共同研究者：(株式会社 AIA) 百富孝行 代表取締役

5. 研究開発助成事業の斡旋導入

年度	共同 (件)	受託 (件)	合計 (件)	共同 (千円)	受託 (千円)	合計 (千円)
19	13	5	18	23,600	3,195	26,795
20	18	5	23	14,597	4,677	19,274
21	12	5	17	9,250	8,255	17,505
22	6	4	10	3,887	1,850	5,737
23	6	5	11	3,825	3,690	7,515
24	7	6	13	1,260	6,499	7,756
25	11	4	15	3,042	7,283	10,325
26	7	3	10	796	4,684	5,480
27	11	5	16	5,082	4,970	10,052
28	16	6	22	6,365	7,882	14,247
29	19	4	23	11,110	5,792	16,902

6. 平成29年度予算執行状況

【支出の部】

(単位：円)

区分	決算額	予算額	比較増減
1. 地場産業振興支援研究費	300,000	300,000	0
2. 分科会支援金	38,340	100,000	▲61,660
3. オープンカレッジ	148,282	300,000	▲151,718
4. 会議費	13,500	50,000	▲36,500
5. サテライトオフィス事業	0	200,000	▲200,000
6. 事業費 (人材育成事業等)	12,960	150,000	▲137,040
(企業紹介事業)	344,247	250,000	94,247
7. 予備費	0	0	0
合計	857,329	1,350,000	▲492,671